

平成24年11月21日

社団法人 広島市医師会長 様  
社団法人 安佐医師会長 様  
社団法人 安芸地区医師会長 様

広島市長 松井 一實  
(健康福祉局保健医療課)

#### 4種混合ワクチン接種に係る疑義について

平素より本市の保健衛生行政に御協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

平成24年11月9日に開催しました4種混合ワクチン導入に関する予防接種説明会において質問があった事項につきましては、次のとおり整理しました。

つきましては、貴会員の皆様に周知していただきますようよろしくお願いいたします。

なお、掲載していないその他の質問項目につきましても、本市において引き続き検討しています。

	質問事項	回答
1	4種混合ワクチンを接種した後に、供給不足により4種混合ワクチンを接種できない場合は、3種混合ワクチンと不活化ポリオワクチンを接種してもよいのか。	ワクチンの供給不足等により4種混合ワクチンでの接種が完了できない場合は、3種混合ワクチンと不活化ポリオワクチンを接種してください。
2	上記の場合、 <u>ポリオの接種記録を母子健康手帳にはどのように記載すればいいか。</u>	ポリオの接種歴については、ジフテリア等の接種歴の枠の中に、 <u>3種混合ワクチンとポリオを2段書きにしてください。</u> 困難な場合は、「不活化ポリオワクチン接種歴記載用紙」を貼り付けて記載してください。
3	3種混合ワクチンから4種混合ワクチンに移行する際に、4種混合ワクチンの接種券は、3種混合ワクチンの回数に応じたものを使用することになっているが、ポリオとの回数が違う場合はどのようにすればよいのか。	3種混合、ポリオワクチンから、4種混合ワクチンの接種へ移行する場合には、3種混合ワクチンとポリオワクチンの接種回数を同じにして移行するようにしてください。
4	母子健康手帳の3種混合の接種記録記載欄に「・ポリオ」と記載すると、3種混合と4種混合の記録が混在した場合、将来見た際に3種混合は何のワクチンであるかが分からなくなるのではないのか。	接種記録記載欄には、ワクチンのロットシールを貼付していただいています。 <u>3種混合ワクチンのシールには「DPT」と記載されていることから、問題はないと考えています。</u>
5	「20日から56日までの間隔を置いて」とあるがその根拠は何か。	厚生労働省に確認したところ、「 <u>20日は、臨床試験の抗体価の上昇結果から定められた。56日は、抗体価による医学的なものではなく、法律での定期接種の枠組として定められた日数である。</u> 」との回答を得ました。
6	「 <u>20日から56日までの間隔を置いて</u> 」 <u>接種していない接種は定期予防接種の対象とならない旨を市民へどのように周知するのか。</u>	広島市ホームページに掲載するとともに、接種前に読んでいただく予防接種説明書にもその旨記載しています。

担当：保健部保健医療課  
藤本、下村  
TEL:082-504-2622